

(1) 1次評価の概要

◆ 1次評価は、それぞれの主要事業の担当課が実施。

■ 1次評価（担当課評価）について

① 主要事業の達成度

- ・ 「目標以上に達成できた」、「概ね達成できた」が合わせて75.9%となった。
概ね成果に結びついているといえる。

② 主要事業の評価結果（進捗度）

- ・ 「計画どおり進行」、「概ね計画どおり進行」が合わせて86.2%となった。
第五次総合計画に基づき、全体的に順調に進行しているといえる。

③ 主要事業の今後の方向性

- ・ 今後の方向性は「現状維持」が43.1%と最も多く、次いで「改善実施」が29.3%、「重点化」が27.6%となった。

④ 主要事業を構成する事務事業の今後の方向性

- ・ 事務事業の今後の方向性は「現状維持」が68.1%と最も多く、次いで「重点化」が18.6%となった。「改善実施」は6.4%に留まった。

⑤ 前年度2次評価において「改善実施」とされた主要事業の改善状況

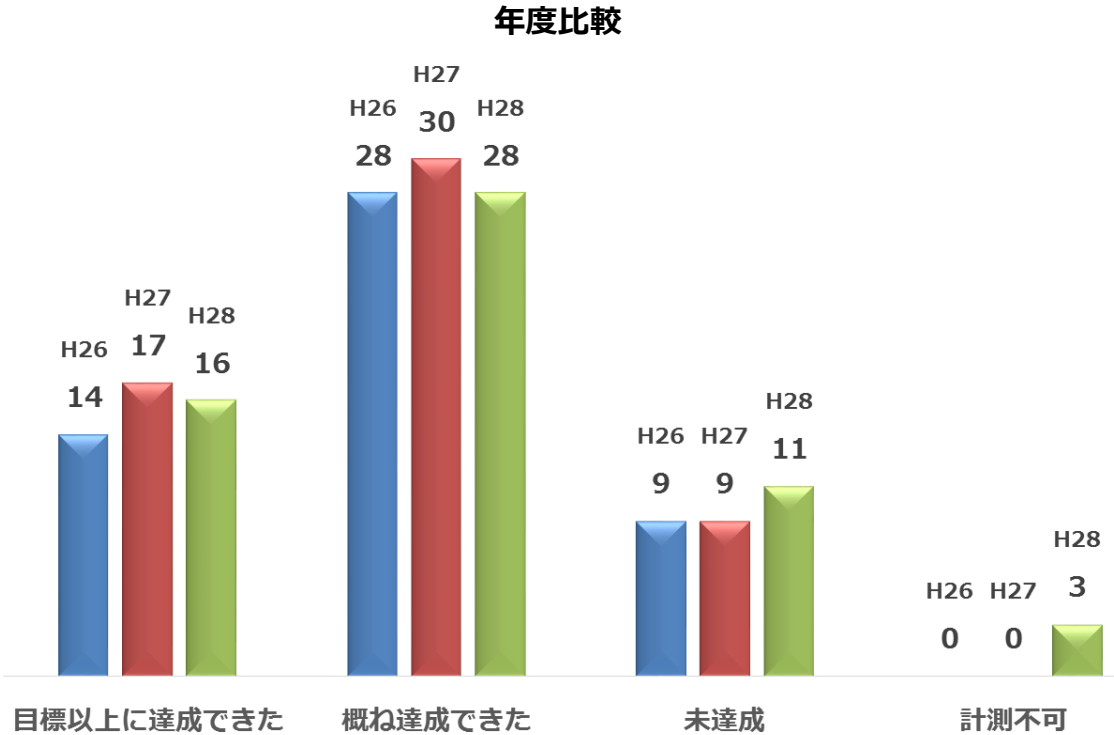
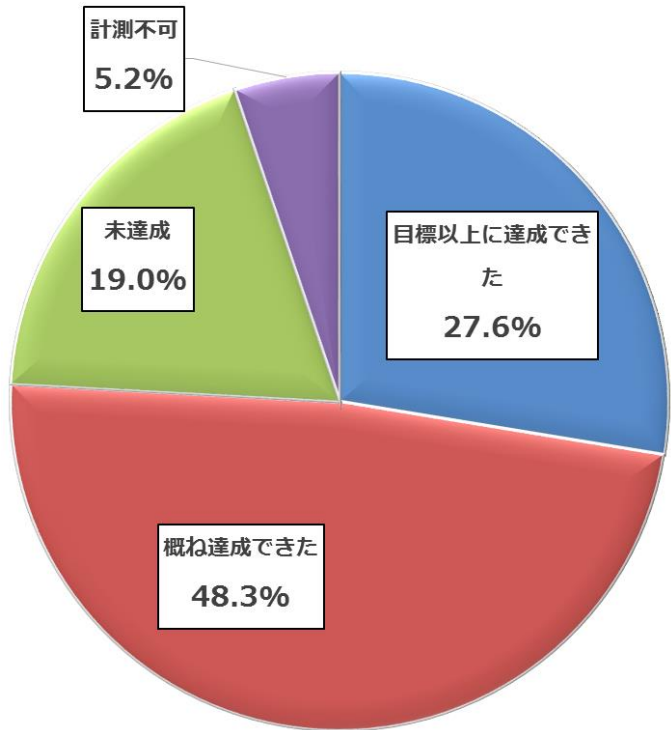
- ・ 前年度からの改善状況は「改善できた」、「やや改善できた」が合わせて86.3%となった。一部改善に結びついていない事業が見受けられる。

※評価項目「今後の方向性」の用語の説明

- | | |
|--------|------------------------------------|
| 【重点化】 | ⇒ 人員や予算を重点化する |
| 【改善実施】 | ⇒ 手法の改善や体制の見直しを行い、人員や予算についても見直しを行う |
| 【現状維持】 | ⇒ 手法や体制の現状を維持し、人員や予算は前年度と同程度とする |
| 【縮小】 | ⇒ 人員や予算を縮小する |

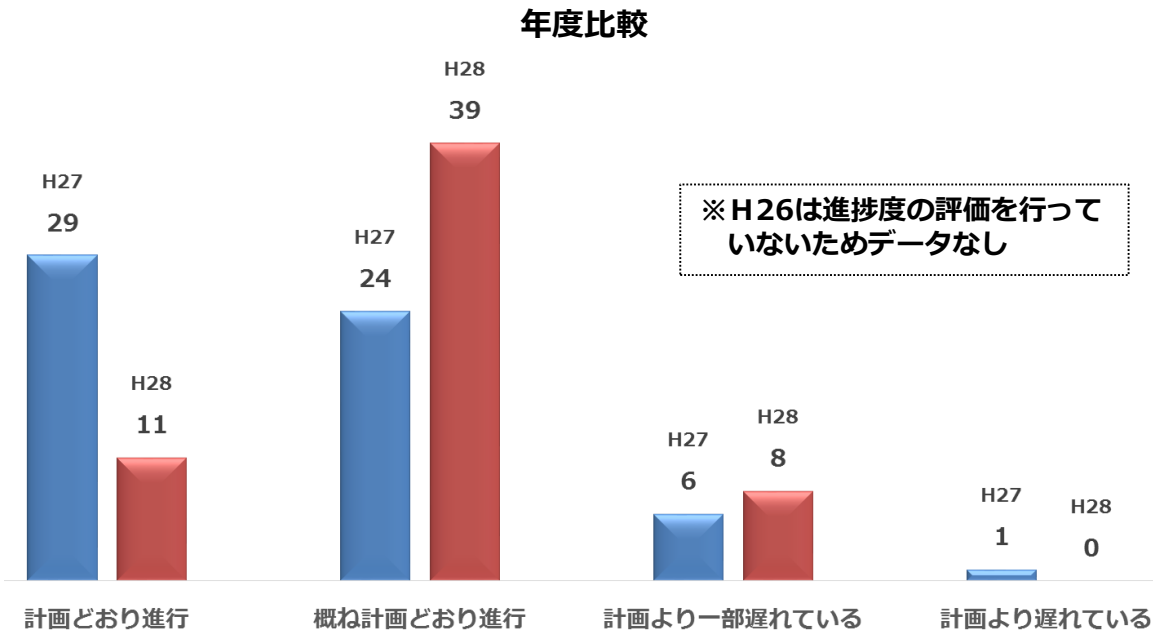
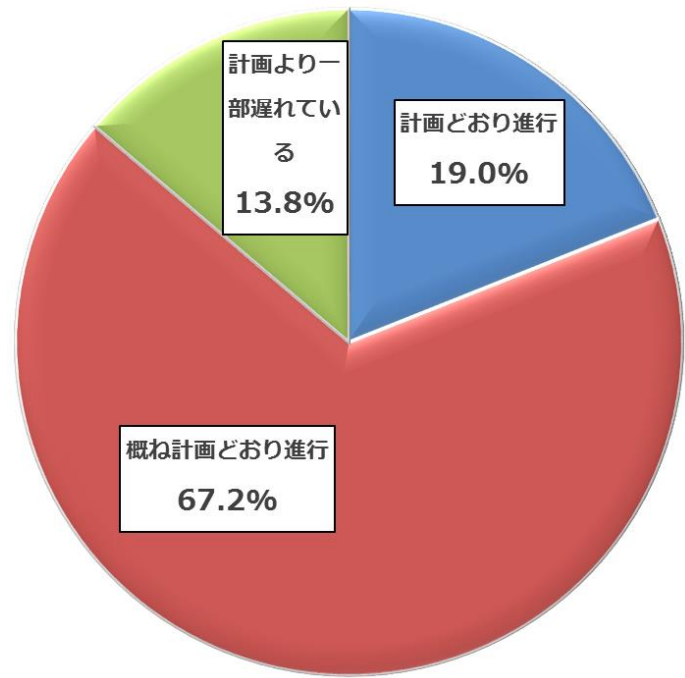
①主要事業の達成度

1次評価の結果	主要事業数	主要事業名
目標以上に達成できた	16	高齢者福祉、生活困窮者支援、文化財保護、生涯スポーツ、スポーツ施設、工業振興（商工観光課）、観光振興、雇用創出、市営バス、地域安全・防犯、交流推進、水源地域保全、広報、財政、税務、土地利用（農林課）
概ね達成できた	28	保健、医療給付・国民健康保険、子育て支援、学校教育（教育総務課）、学校教育（学校教育課）、給食調理場、生涯学習、生涯学習施設、農業振興（農林課）、農業振興（産業活力推進課）、環境保全型農業、林業、工業振興（産業活力推進課）、商業振興、就労支援、都市整備・都市公園・街路・景観、住宅施策、道路、河川、上水道、公共下水道・農業集落排水事業・浄化槽事業、生活環境、交通安全、防災・消防、男女共同参画、情報化、行財政改革・人材育成（総務課）、土地利用（地域づくり推進課）
未達成	11	地域医療、障がい者福祉、芸術文化、鉄道、レインボープラン、エネルギー、危機管理、定住促進、コミュニティ、市民相談・窓口（総合政策課）、広域行政
計測不可	3	市民相談・窓口（市民課）、行財政改革・人材育成（総合政策課）、行財政改革・人材育成（公共施設整備課）



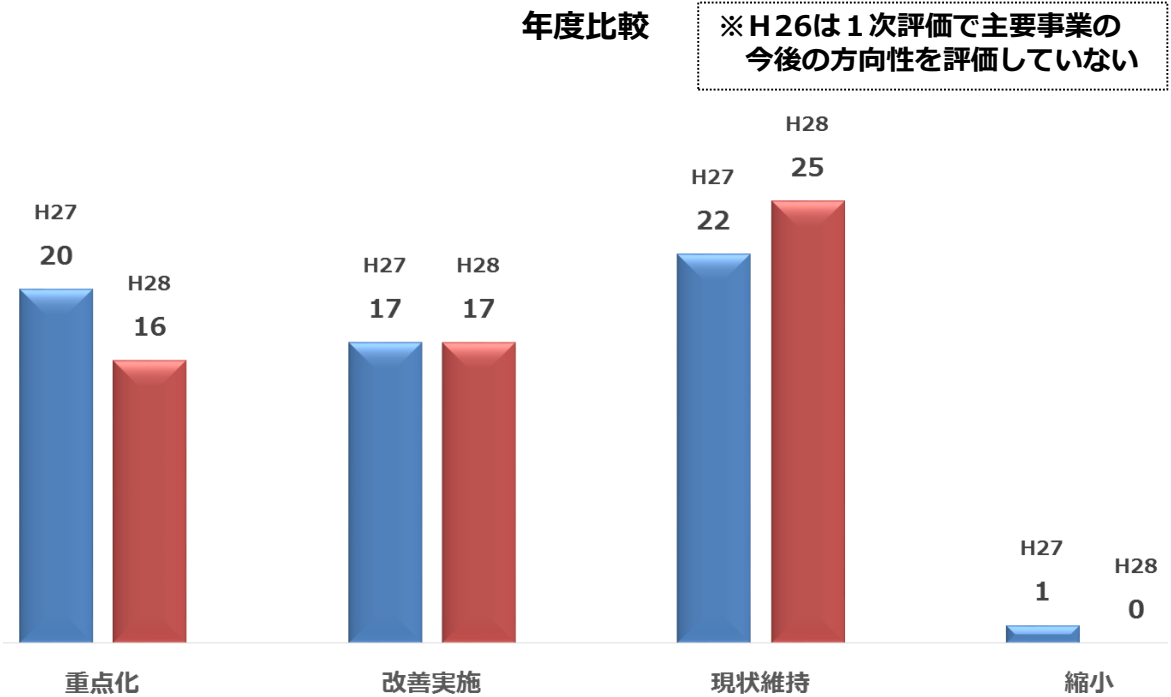
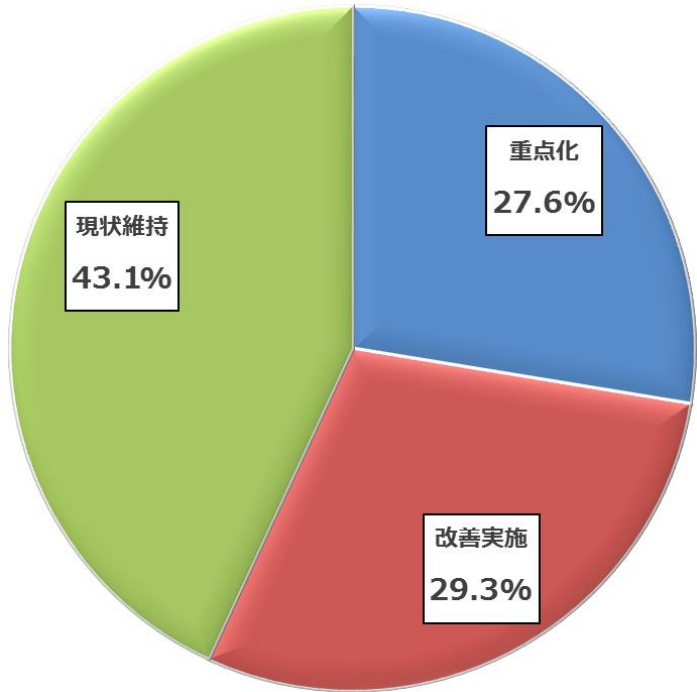
②主要事業の評価結果（進捗度）

1次評価の結果	主要事業数	主要事業
計画どおり進行	11	生活困窮者支援、都市整備・都市公園・街路・景観、道路、河川、市営バス、地域安全・防犯、交流推進、情報化、市民相談・窓口（市民課）、行財政改革・人材育成（公共施設整備課）、土地利用（農林課）
概ね計画どおり進行	39	保健、地域医療、高齢者福祉、障がい者福祉、子育て支援、学校教育（教育総務課）、学校教育（学校教育課）、給食調理場、生涯学習、芸術文化、文化財保護、生涯学習施設、生涯スポーツ、農業振興（農林課）、農業振興（産業活力推進課）、林業、工業振興（商工観光課）、工業振興（産業活力推進課）、観光振興、雇用創出、住宅施策、上水道、公共下水道・農業集落排水事業・浄化槽事業、鉄道、生活環境、エネルギー、交通安全、防災・消防、水源地域保全、コミュニティ、男女共同参画、広報、市民相談・窓口（総合政策課）、財政、税務、行財政改革・人材育成（総合政策課）、行財政改革・人材育成（総務課）、広域行政、土地利用（地域づくり推進課）
計画より一部遅れている	8	医療給付・国民健康保険、スポーツ施設、環境保全型農業、商業振興、就労支援、レインボープラン、危機管理、定住促進
計画より遅れている	0	



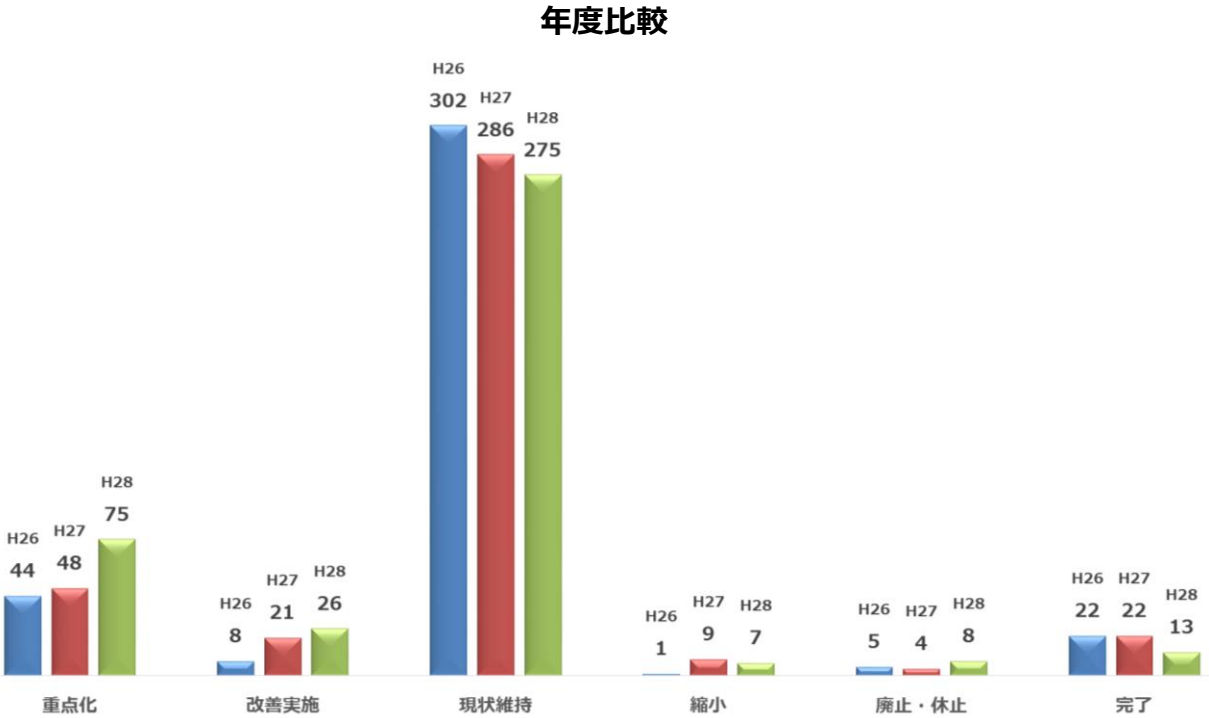
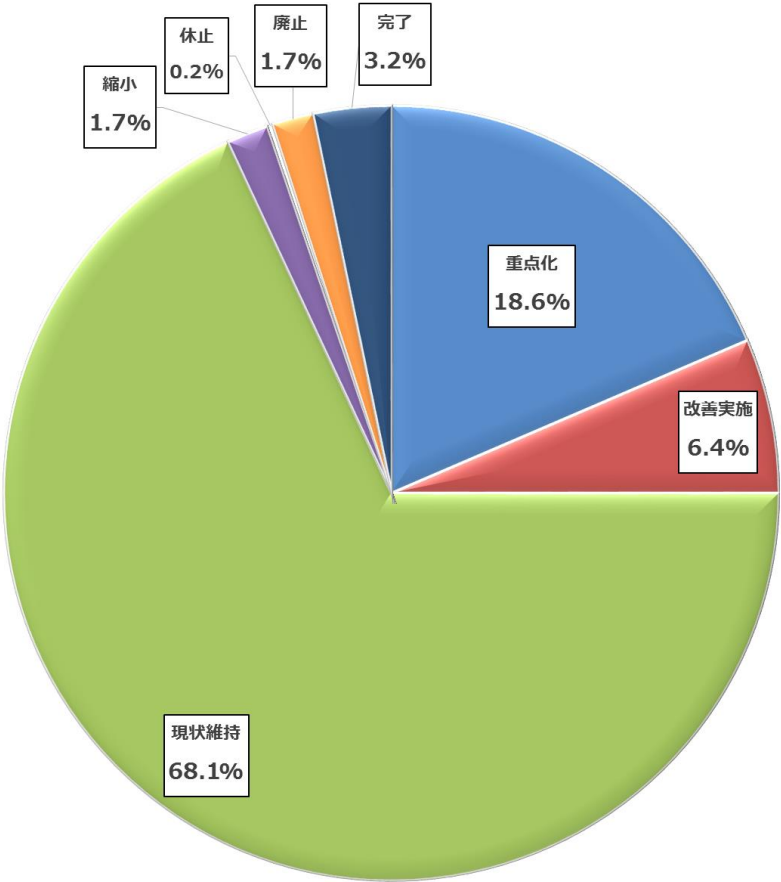
③主要事業の今後の方向性

1次評価の結果	主要事業数	主要事業
重点化	16	子育て支援、生涯学習、農業振興（産業活力推進課）、工業振興（産業活力推進課）、商業振興、観光振興、都市整備・都市公園・街路・景観、住宅施策、交流推進、定住促進、コミュニティ、情報化、市民相談・窓口、財政、行財政改革・人材育成（総合政策課）、行財政改革・人材育成（公共施設整備課）
改善実施	17	医療給付・国民健康保険、給食調理場、生涯学習施設、生涯スポーツ、スポーツ施設、環境保全型農業、林業、就労支援、上水道、公共下水道・農業集落排水事業・浄化槽事業、鉄道、市営バス、レインボープラン、危機管理、水源地域保全、男女共同参画、広域行政
現状維持	25	保健、地域医療、高齢者福祉、障がい者福祉、生活困窮者支援、学校教育（教育総務課）、学校教育（学校教育課）、芸術文化、文化財保護、農業振興（農林課）、工業振興（商工観光課）、雇用創出、道路、河川、生活環境、エネルギー、交通安全、地域安全・防犯、防災・消防、広報、市民相談・窓口（市民課）、税務、行財政改革・人材育成（総務課）、土地利用（地域づくり推進課）、土地利用（農林課）
縮小	0	



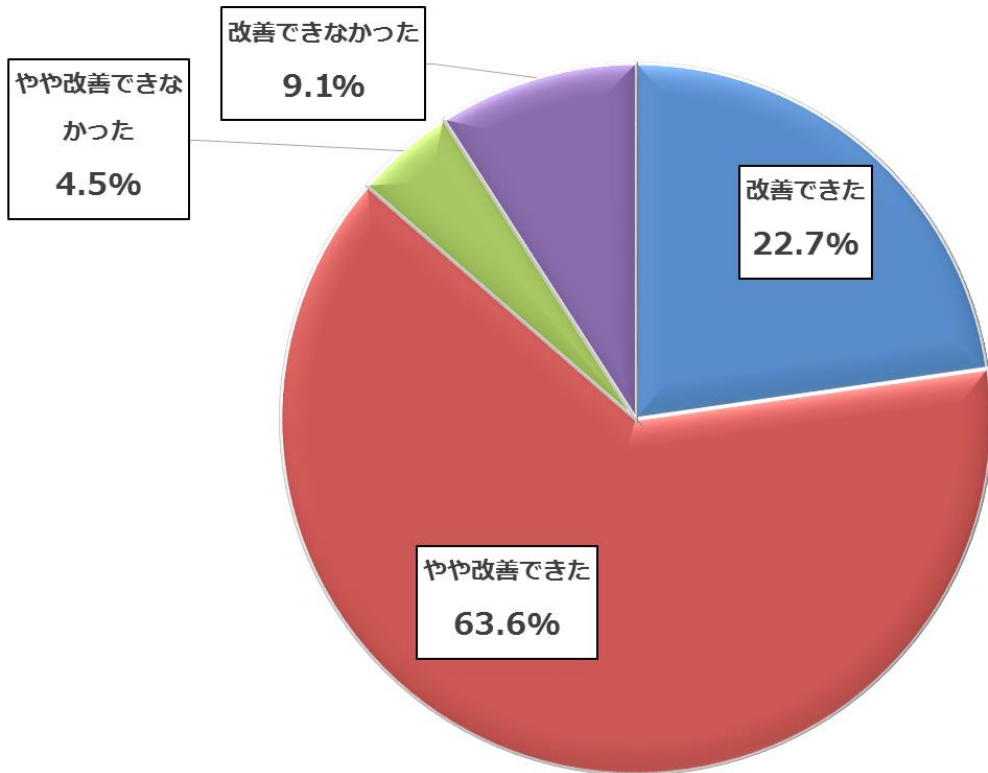
④主要事業を構成する事務事業の今後の方向性

1次評価の結果	事務事業数	1次評価の結果	事務事業数
重点化	75	休止	1
改善実施	26	廃止	7
現状維持	275	完了	13
縮小	7		



⑤前年度２次評価において「改善実施」とされた主要事業の改善状況

1次評価の結果	主要事業数	主要事業
改善できた	5	保健、地域医療、就労支援、交流推進、情報化
やや改善できた	14	医療給付・国民健康保険、高齢者福祉、給食調理場、スポーツ施設、環境保全型農業、道路、上水道、公共下水道・農業集落排水事業・浄化槽事業、市営バス、レインボープラン、水源地域保全、コミュニティ、市民相談・窓口（市民課）、行財政改革・人材育成（総務課）
やや改善できなかった	1	雇用創出
改善できなかった	2	生涯スポーツ、危機管理



※平成29年3月策定の「長井市行財政改革推進プラン」において設定された「業務改善の推進」についての目標指標

前年度２次評価における主要事業の「改善実施」事業をおおむね改善した割合 ⇒ 100%（平成29年度）

■ 2次評価（行政評価調整会議）について

① 主要事業の今後の方向性

- ・ 今後の方向性は、「現状維持」が36.2%と最も多く、次いで「改善実施」が34.5%、「重点化」が29.3%となった。
- ・ 1次評価に比較して、「改善実施」、「重点化」とされた主要事業が増えた。
- ・ 各年度と比較して、「重点化」は増加傾向にある。「改善実施」は昨年度より減少、「現状維持」は昨年度から変わらなかった。

※27年度に「改善実施」が急増しているが、長井市振興審議会の意見を受け、「改善」の評価内容を見直したことによるもの。

①主要事業の今後の方向性

2次評価の結果	主要事業数	主要事業
重点化	17	子育て支援、学校教育（学校教育課）、生涯学習、生涯学習施設、農業振興（産業活力推進課）、工業振興（産業活力推進課）、商業振興、観光振興、都市整備・都市公園・街路・景観、住宅施策、交流推進、定住促進、コミュニティ、市民相談・窓口（総合政策課）、財政、行財政改革・人材育成（総合政策課）、行財政改革・人材育成（公共施設整備課）
改善実施	20	給食調理場、芸術文化、生涯スポーツ、スポーツ施設、環境保全型農業、林業、雇用創出、就労支援、上水道、公共下水道・農業集落排水事業・浄化槽事業、鉄道、市営バス、レインボープラン、危機管理、水源地域保全、男女共同参画、広報、情報化、市民相談・窓口（市民課）、広域行政
現状維持	21	保健、地域医療、医療給付・国民健康保険、高齢者福祉、障がい者福祉、生活困窮者支援、学校教育（教育総務課）、文化財保護、農業振興（農林課）、工業振興（商工観光課）、道路、河川、生活環境、エネルギー、交通安全、地域安全・防犯、防災・消防、税務、行財政改革・人材育成（総務課）、土地利用（地域づくり推進課）、土地利用（農林課）
縮小	0	

